



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月7日

上場会社名 小池酸素工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 6137 URL <https://www.koike-japan.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小池 英夫
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長執行役員 (氏名) 富岡 恭三 TEL 03-3624-3111
管理部長
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	11,199	5.5	681	20.0	920	6.6	591	6.1
2023年3月期第1四半期	10,619	12.7	567	293.7	863	142.1	557	579.7

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 1,339百万円 (49.0%) 2023年3月期第1四半期 899百万円 (69.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	141.05	—
2023年3月期第1四半期	133.67	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	64,714	36,676	52.6
2023年3月期	64,934	36,079	51.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 34,050百万円 2023年3月期 33,213百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	90.00	90.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	100.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	23,000	0.3	1,300	△6.1	1,500	△11.8	850	△16.8	203.34
通期	48,000	0.3	3,300	0.2	3,800	0.3	2,100	1.7	502.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	4,522,933株	2023年3月期	4,522,933株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	331,213株	2023年3月期	333,313株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	4,190,695株	2023年3月期1Q	4,169,190株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
3. 補足情報	10
受注及び販売の実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国では良好な雇用環境などを背景に堅調に推移したものの、ロシア・ウクライナ情勢の長期化や各国の金融引き締め等に伴う影響により、先行き不透明な状況となりました。

また、わが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が解除され、経済活動の正常化が進むなかで、緩やかな回復基調となりました。しかしながら、為替相場の変動や物価上昇、世界経済の減速懸念等により、依然として予断を許さない状況で推移しました。

当社グループの主需要先である建設業界・産業機械業界・造船業界では需要の減少がみられ、市況は低調に推移しました。

このような状況のもと、当社グループは中期経営計画で掲げた「世界市場での顧客満足の実現」に向けた拡販活動の推進や収益力の強化に取り組み、売上高、利益ともに増加しました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は111億99百万円（前年同期比5.5%増）、営業利益は6億81百万円（同20.0%増）、経常利益は9億20百万円（同6.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億91百万円（同6.1%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

機械装置

機械装置部門においては、当社オンリーワン技術のDBC（Dual Beam Control）ファイバーレーザー切断機を中心にお客様の課題解決に直結する製品群の販売を強化しました。また、海外市場においては米国を中心として設備投資の回復傾向がみられたことにより、売上高は増加しました。

その結果、売上高は41億70百万円（前年同期比15.8%増）、セグメント利益は5億16百万円（同99.2%増）となりました。

高压ガス

産業ガス分野においては、原材料や電気料金の高騰等に伴う価格改定や深耕拡大および新規拡販活動に注力しました。医療分野においては、コロナ関連機器の売上は減少しましたが、営業活動の強化と新製品の投入によりCPAPレンタルが好調に推移するとともに、院内感染防止対策機器の販売が好調に推移し、売上高は増加しました。

その結果、売上高は47億69百万円（前年同期比3.4%増）、セグメント利益は3億78百万円（同4.4%増）となりました。

溶接機材

溶接機材部門においては、溶接自動機器の売上が減少したものの、溶接材料の新規需要の獲得や再開された展示会における研削・切削工具等の需要の開拓など、一定の成果を上げることができました。

その結果、売上高は20億72百万円（前年同期比5.7%減）、セグメント利益は1億92百万円（同8.7%増）となりました。

その他

その他の部門においては、国内外向けの排ガス除害装置およびヘリウム回収精製装置等の受注が低迷したことにより、売上高は減少しました。

その結果、売上高は1億87百万円（前年同期比10.2%減）、セグメント利益は43百万円（同18.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は647億14百万円で、前連結会計年度末比2億20百万円の減少となりました。

流動資産合計は364億61百万円で、前連結会計年度末比11億1百万円の減少となりました。これは主に電子記録債権が5億42百万円増加、原材料及び貯蔵品が2億81百万円増加の一方、現金及び預金が12億66百万円減少、受取手形及び売掛金が12億1百万円減少したことによるものです。

固定資産合計は282億53百万円で、前連結会計年度末比8億81百万円の増加となりました。これは主に投資有価証券が9億63百万円増加したことによるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は280億37百万円で、前連結会計年度末比8億17百万円の減少となりました。

流動負債合計は222億54百万円で、前連結会計年度末比10億19百万円の減少となりました。これは主に支払手形及び買掛金が7億82百万円減少、未払法人税等が4億96百万円減少したことによるものです。

固定負債合計は57億83百万円で、前連結会計年度末比2億2百万円の増加となりました。これは主に繰延税金負債が3億13百万円増加の一方、長期借入金が1億9百万円減少したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は366億76百万円で、前連結会計年度末比5億96百万円の増加となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が6億64百万円増加、利益剰余金が2億12百万円増加の一方、非支配株主持分が2億40百万円減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率は52.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月12日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,993	13,727
受取手形及び売掛金	10,063	8,861
電子記録債権	3,343	3,885
有価証券	—	2
商品及び製品	4,621	4,760
仕掛品	2,202	2,439
原材料及び貯蔵品	1,878	2,159
その他	806	930
貸倒引当金	△347	△307
流動資産合計	37,563	36,461
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,680	3,649
機械装置及び運搬具(純額)	1,002	986
工具、器具及び備品(純額)	897	879
土地	6,338	6,337
リース資産(純額)	684	695
建設仮勘定	53	58
有形固定資産合計	12,657	12,606
無形固定資産		
のれん	16	14
リース資産	2	—
その他	493	585
無形固定資産合計	512	600
投資その他の資産		
投資有価証券	6,499	7,462
その他	7,702	7,583
投資その他の資産合計	14,201	15,046
固定資産合計	27,371	28,253
資産合計	64,934	64,714

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,717	5,934
電子記録債務	4,227	4,214
短期借入金	4,894	4,780
1年内返済予定の長期借入金	420	407
リース債務	501	499
未払法人税等	860	363
賞与引当金	697	664
役員賞与引当金	95	85
受注損失引当金	77	81
製品保証引当金	117	117
建物解体費用引当金	25	25
その他	4,641	5,079
流動負債合計	23,274	22,254
固定負債		
長期借入金	1,267	1,157
リース債務	465	465
繰延税金負債	2,391	2,705
再評価に係る繰延税金負債	820	820
役員退職慰労引当金	55	57
退職給付に係る負債	210	216
資産除去債務	15	16
その他	354	343
固定負債合計	5,580	5,783
負債合計	28,855	28,037
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,028	4,028
資本剰余金	2,001	2,000
利益剰余金	22,661	22,874
自己株式	△760	△755
株主資本合計	27,931	28,147
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,619	3,284
土地再評価差額金	858	858
為替換算調整勘定	1,496	1,466
退職給付に係る調整累計額	306	293
その他の包括利益累計額合計	5,281	5,902
非支配株主持分	2,866	2,625
純資産合計	36,079	36,676
負債純資産合計	64,934	64,714

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	10,619	11,199
売上原価	7,481	7,836
売上総利益	3,137	3,363
販売費及び一般管理費	2,570	2,682
営業利益	567	681
営業外収益		
受取利息	5	15
受取配当金	69	59
受取賃貸料	87	86
持分法による投資利益	7	—
物品売却益	26	17
為替差益	101	78
貸倒引当金戻入額	52	36
その他	10	16
営業外収益合計	361	310
営業外費用		
支払利息	19	23
賃貸費用	37	37
持分法による投資損失	—	6
その他	8	2
営業外費用合計	65	70
経常利益	863	920
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	—	168
特別利益合計	0	169
特別損失		
固定資産除売却損	0	2
特別損失合計	0	2
税金等調整前四半期純利益	863	1,087
法人税、住民税及び事業税	292	347
法人税等調整額	△100	21
法人税等合計	191	369
四半期純利益	672	718
非支配株主に帰属する四半期純利益	114	127
親会社株主に帰属する四半期純利益	557	591

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	672	718
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△105	672
繰延ヘッジ損益	22	—
為替換算調整勘定	323	△38
退職給付に係る調整額	△13	△13
その他の包括利益合計	227	621
四半期包括利益	899	1,339
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	754	1,212
非支配株主に係る四半期包括利益	144	127

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	機械装置	高圧ガス	溶接機材	計				
売上高								
顧客との契約から生じる収益	3,601	4,611	2,198	10,411	208	10,619	—	10,619
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	3,601	4,611	2,198	10,411	208	10,619	—	10,619
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	3,601	4,611	2,198	10,411	208	10,619	—	10,619
セグメント利益	259	362	177	798	53	852	△284	567

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、燃焼式排ガス処理装置、ヘリウム液化機の製造・仕入・販売が含まれております。

2. セグメント利益の調整額△284百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△281百万円、棚卸資産の調整額△37百万円及びその他の調整額33百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	機械装置	高压ガス	溶接機材	計				
売上高								
顧客との契約から生じる収益	4,170	4,769	2,072	11,012	187	11,199	—	11,199
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	4,170	4,769	2,072	11,012	187	11,199	—	11,199
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	4,170	4,769	2,072	11,012	187	11,199	—	11,199
セグメント利益	516	378	192	1,087	43	1,131	△449	681

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、燃焼式排ガス処理装置、ヘリウム液化機の製造・仕入・販売が含まれております。

2. セグメント利益の調整額△449百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△345百万円、棚卸資産の調整額△149百万円及びその他の調整額44百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

受注及び販売の実績

(1) 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
機械装置	4,388	108.4	9,528	122.8

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
 2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。
 3. 受注高及び受注残高につきましては、標準機・部品等の金額を含めておりません。

(2) 販売実績

当第1四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	前年同四半期比 (%)
機械装置 (百万円)	4,170	115.8
高圧ガス (百万円)	4,769	103.4
溶接機材 (百万円)	2,072	94.3
報告セグメント計 (百万円)	11,012	105.8
その他 (百万円)	187	89.8
合計 (百万円)	11,199	105.5

- (注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。